

大学入試特別対策クラス

英語単科・平岡塾は「大学入試特別対策クラス」を2024年1月に開講いたします。
新高校3年生(現高校2年生)を募集いたします。

創立59年の圧倒的実績!!

- ★ 創立以来59年間、筑駒・筑大・学大附・麻布・武蔵・開成・桜蔭・女子学院・雙葉・東洋英和・白百合・駒東・海城・豊島岡・渋谷教育・都立日比谷・西・戸山等の優秀な中高生が「一生モノの英語力」を求めてつとめてまいりました。
- ★ 受験や成績のためだけの即席英語ではなく、大学入学後も、ひいては社会人になってからも、英語を「聞く」「読む」「話す」「書く」力を自ら伸ばしていくための基礎(fundamentals)を根本から学んでおります。
- ★ 中学生で英検1級、高校生でTOEIC満点、TOEFL9割に達する塾生もおり、また大学入試では東大へ多数がトップレベルで合格し、医学部などの面接試験では「英語はどのように勉強されたのですか」とお褒めの言葉を頂いております。
- ★ ハーバード、MIT、イェール、コロンビア、カリフォルニア大各校、オックスブリッジなど海外の大学(院)への進学・留学も果たし、大学卒業後は、法曹界、医学界、学術界、実業界、官界をはじめ広く世界の第一線で「英語を使える社会人」として立派に活躍しております。
- ★ 近年では、UWC(ユナイテッド・ワールド・カレッジ)インド校に留学されていた元塾生の島戸麻彩子さんが同校をトップの成績で卒業し、ロンドン大学医学部に進学しています。また、羽場優紀さんが東大からコロンビア大学大学院へ進学し、アメリカ人の同級生を抑えて最優秀修士論文賞(Alfred Russel Wallace Prize)を受賞、博士課程進学の際にはプリンストン大学首席、ハーバード大学トップ3名、コロンビア大学首席で合格のオファーを受けました。さらに国際数学オリンピックで銅・銀メダルを受賞している清原大慈さんが東大合格後まもなく数学専攻でMIT(マサチューセッツ工科大学)に進学し、近く物理を専攻に加えてダブルメジャーとする予定です。※これら卒業生のインタビュー記事が弊塾ホームページにてご覧になれます。

大学入試特別対策クラス

大学入試特別対策クラス(1月~12月)は当塾のなかで唯一入試に備えるためのクラスです。毎年、東大・京大・一橋・東工大など一流国立大、理Ⅲ・医科歯科・慶應医・千葉医など難関医学部、早慶上智などトップ私立大に多くの方が合格を果たしております。不得意だった英語の偏差値が8カ月で30から70へ伸びて文Ⅰに合格した方もおられます。本クラスの一年間では、新しいことを習得することにもまして、これまで曖昧なままにしていたことを確実に自分のものにすることが大切となります。そこで毎回、文法・読解・英作の宿題が出されますので、漫然と取り組むのではなく、宿題を通じて「自分は何が解っていないのか」をまず明確にし、そして次の授業で解決を図ります。これを徹底して1年間続けた場合の効果は計り知れません。そのなかで過去問を大量に解いて頂きますので、入試に対する各自の課題はより一層明確になってまいります。そのほか、リスニング、スピーキング、エッセイ・ライティングについては、当塾在籍20年以上のネイティブ講師がしっかり指導(添削)いたします。

クラス分けテスト(一般外部生対象): 11月23日[木・祝] 13:00~

大学入試特別対策クラスでは皆様の英語力に応じた指導をするため、基礎力判定テスト(クラス分けテスト)の結果に応じて所属クラスを指定させて頂いております(SAコース: 3クラス、SSコース: 3クラスの予定)。当塾教室にて150分間でおこないます。お電話にてご予約ください。11/18~21に内部生のクラスで、あるいは23日以降の別日に、受験して頂くことも可能です。ご相談ください。

SAコース 23共通テスト平均 166.3点

- ◆ 文法は英文の基本構造や準動詞(不定詞・分詞・動名詞)から始めて全文法分野を3巡いたします。英作文においても英文読解においても、正しい読み書きを支える文法の基礎があってこそ、入試演習の積み重ねが着実に自分の力となるのです。常にその土台となる基礎を点検しながら正誤問題、択一問題、整序問題など様々な入試問題に取り組みます。
- ◆ 英作は大学入試における自由英作文も難解な和文英訳も、基本となる一つひとつの英文が正確に書けてはじめてスタートラインに立つことができます。そのために中3~高1の基本構文500題を最初の2~3カ月で確実に身につけ、以後、自由英作文にも応用できる和文英訳をさらに1000題ほどこなします。◆ 読解は一般に長文演習ばかりに偏りがちですが、高度な内容把握のためにはやはり一文一文に対する文法的に正確な理解が不可欠です。したがって短文演習も長文演習も両方おこないます。短文では文構造を厳密に分析しながら精読します(毎回15~30問)。長文では文脈や全体の構成をつかむことに注力します(毎回B4プリント2枚くらい)。入試の読解は長文化しているだけでなく、ヒトゲノム、児童心理、ゲーム理論、テロリズム論、環境倫理、医療倫理などを題材に高度な内容を備えたものが少なくなく、しっかり文脈を踏まえながら正確に読むことが求められるからです。◆ 単語・熟語の暗記も毎回、自習テスト形式で行います。◆ ネイティブ講師による指導は毎回45分あります。さまざまな質問に対する返答を英語で即座にできるようにする会話形式の訓練に加え、リスニングのテストや、自由英作文の添削も繰り返し行います。

SSコース 23共通テスト平均 186.1点

- ◆ このコースは当塾の「クラス分けテスト」で抜群の成績をおさめた方のクラスです。多くの方が夏の時点で東大など一流校の合格レベルに到達しますので、大学入学後にハーバードなど海外の一流大学へ留学するために、TOEFL8割以上を目標にして励まれる方もいらっしゃいます。
- ◆ 文法は分野別に Oxford や Longman などの問題を解いて各自の課題を体系的にチェックし、大学入試に要求される文法事項を早い段階で身につけます。さらにネイティブ・スピーカーではない私たちが誤りやすい文法・語法にも Common Errors の正誤問題で幅広く対応いたします。◆ 英作は和文英訳を毎回15問以上やっていたいで、与えられた和文を英訳しやすい日本語に言い換え(パラフレーズ)、背景やニュアンスに合わせて構文・時制・単語を決めていくプロセスを学びます。また、最近の入試で多く出題されている70~250語を用いた自由英作文やエッセイ・ライティング等をネイティブ講師が基礎から指導いたします。◆ 読解は「訳文法」などの短文を年間で約1000題、長文はまず Bertrand Russell の原書 On Culture and Politics で深みのある英文に慣れていただき、さらに入試でよく採用される Nature や Discover の掲載論文、大学入試の過去問の超長文(1500語前後)等を年間で約50本こなします。また様々な長さの英文を日本語で要約する訓練もいたします。◆ 単語・熟語の暗記も毎回、自習テスト形式で行います。◆ ネイティブ講師による指導は毎回45分あります。様々な質問に対する返答を英語で即座にできるようにする会話形式の訓練に加え、リスニングのテストや、自由英作文の添削も繰り返し行います。